

雪国ならではの暮らしの工夫や知恵にふれ、 一面の雪景色の中、おもわず童心にかえる体験

いちのみや
一之宮
(高山市)



古くから受け継がれる風習と いまここでしかできない経験

飛騨の本当の姿を見られるシーズンは、風景が白一色に染められる冬なのかもしれません。雪国ならではの冬の遊びや、一面の銀世界で思いきり雪とたわむれるアクティビティ。そこでは誰もがおもわず童心にかえってしまうことでしょう。

高山市街から電車でも車でも20分ほどで行ける一之宮地区では、雪に覆われたフィールドで飛騨の冬を満喫できる数々の体験メニューが用意されています。

体験



かまくら、イグルーブル

雪深い飛騨での体験の醍醐味がコレ。積もった雪を掘り出してつくる「かまくら」。雪のブロックを積み上げてつくる「イグレー(洋式のかまくら)」。大勢で取り掛かって作り上げますが、中に数人の人が入れるようにするのは、それなりの時間が必要です。みんなで力を合わせて出来上がったかまくら、その達成感に喜びが込み上げてくるでしょう。



かんじきづくり

「かんじき」とは、木の枝や縄を使って作るスノーシュー。靴に装着すれば、雪の上で足を深く沈めることなく歩行できる、雪国では古くから伝わる伝統的な履物です。自然の中にある素材だけをうまく活用した材料を、ひとつひとつ自分の手で組み上げていくにつれ、先人の知恵と工夫のすごさを実感できます。



かんじきハイク、スノーシューハイク

降り積もった雪はふんわりとやわらかく、足を取られたり、深く沈んでしまったりと、思うように歩くことができませんが、「かんじき、スノーシュー」を履けば大丈夫! まっさらな新雪に思いきりダイブしたり、生きものの足あとや木々の冬芽を発見したり…これまで見ることのなかった自然の姿にふれることができます。

たとえばこんな1泊2日＼のうはくモデルコース／

現地までのアクセス

- 一之宮地区まで
- 東海北陸自動車道「高山IC」より国道41号(約20分)
- JR高山本線「高山駅」より普通列車で「飛騨一ノ宮駅」下車(約8分)

1日目

冬の飛騨を奥深く楽しむために、まずは地域に受け継がれてきた暮らしの知恵や工夫にふれてみよう。一之宮地区では古くからの風習「花餅づくり」や昔ながらの「餅つき」が体験メニューとして楽しめます。また、今でいうスノーシュー「かんじき」を手づくりして、翌日はそれを履いて雪のフィールドを散策するのも楽しい!宿では主人や女将のあたたかいもてなしに、雪国の寒さも忘れちゃう。

2日目

自然に囲まれた宿のまわりを散策して、里山の冬景色をゆっくり楽しんでみるのもよし。しっかり防寒して、雪のフィールドでG O I時間はたっぷり、「かまくら、イグルーブル」にじっくり取り組んだり、ふんわりやわらかく降り積もった雪のなかを、案内人といっしょにのんびりハイクするのもよし。発見に満ちた1日になることでしょう!

一之宮地区では、点在する民宿がそれぞれ、この土地ならではの魅力を盛り込んだ体験メニューを提供しています。「ふるさと体験飛騨高山」に相談すれば、家族や小グループでゆったりと過ごす田舎体験や農山村で滞在する校外研修などの体験学習を紹介してもらえます。

ふるさと体験飛騨高山 所 高山市丹生川町日面73番1 問 0577-79-2005



花餅づくり

飛騨のお正月には欠かせない「花餅」をつくります。「花餅」は木の枝に紅白の小さな餅を巻きつけたもので、生花の少ない雪国に彩りを添える装飾品として、飛騨地方に古くから伝わる風物詩です。小正月が終わると、枝などは火にくべて暖をとり、餅は焼いたり揚げたりして食べていたそう。その無駄のなさにも暮らしの知恵が感じられます。



餅つき

今ではなかなか目にすることもなくなった杵と臼で、昔ながらの餅つきを学校の校外学習などで体験。現代の子どもたちにとっては昔話でしか知らない道具かもしれません。蒸した餅米を臼に入れ、杵でペッタんペッタんとつく…簡単そうに思えますが、なかなかうまくいかず…。手慣れた達人にコツを伝授してもらいながら、四苦八苦してついた餅のおいしさはまた格別! きな粉やあんこ、あぶらえ(えごま)で作ったタレでいただきます。



泊

素朴な人柄の主人や女将のあたたかいもてなしに、まるでふるさとに帰ったような懐かしさを感じさせてくれる、一之宮地区の民宿。どこも大事にしているのは「ふれあい」です。



民宿 甚左衛門

一之宮町の最奥にある、飛騨の匠が造り上げた古民家宿。
所 高山市一之宮町 1615番地
問 0577-53-2681



民宿 みやけ荘

築100年以上の歴史ある古民家宿。飛騨弁講座なども好評。
所 高山市一之宮町 340-1
問 0577-53-2052



お宿 すみれ荘

山菜キノコ採り名人の主人による食材をいかした料理が好評。
所 高山市一之宮町 5293-3
問 0577-53-2054



農家民宿 みづの荘

農家ならではの料理が好評。通年の農村体験メニューあり。
所 高山市一之宮町 2008
問 0577-53-2707



南弥兵衛

明るく楽しい女将がやさしくもなってくれます。
所 高山市一之宮町 2656
問 0577-53-2741



民宿 しもたや

一之宮町の中心地で利便性も高くアットホームな雰囲気の宿。
所 高山市一之宮町 3286-1
問 0577-53-2099